

みどりヶ丘訪問看護 ほほえみ通信

52号

令和8年3月



今年度2回目の
消防訓練を行いました！

毎年行っている自衛消防訓練を、
2月24日、26日の2回に分けて行いました(*^_^*)
今回も、法人の危機管理室の方に家電火災や消火方法などについて
お話しをしてもらいました。

コンセント周りにほこりや衣類、カーテンなどがあると発火しやすく、火がついてしまうとあっという間に炎が大きくなってしまいます。また、電気ストーブなども布が被ったり近くにあると火がついてしまいますので、皆さんも十分気をつけてください！



事業所さん向け勉強会を開催しました



2月12日、事業所さん向け勉強会を行いました。
当院の相談員さんも参加してくださり、20名近くの方が来ていただきました。ご参加くださった皆さん、
ありがとうございました(*^▽^*)

今年度最後の勉強会は「看取り」を中心としたテーマでお話ししました。ターミナルケアと、今なにかと話題のACP（人生会議）について、実際の事例や現在行っている活動についてお伝えしました。皆さんに研修会の内容は「大いに役立つ」と言っていただき、発表メンバーもとても喜んでいました(*^-^*)

また来年度も頑張りたいと思いますm(_ _)m

🔥 満足度調査票がまだお手元にある方 🔥

調査票を提出していただける方で、まだお手元にあるという方は
3月上旬あたりで提出いただければと思います。
よろしくお願いいたします。



🌸 お知らせ & お願ひ 🌸

インフルエンザB型、ノロウイルスが流行中です！しっかり手洗いを！！
発熱や体調不良を感じたら、当事業所やかかりつけの医師に連絡しましょう！

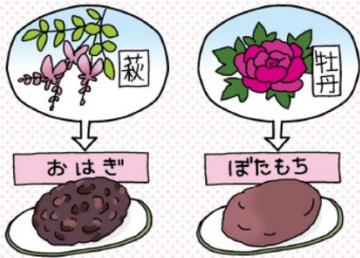
今月の旬

3月の旬は「ぼたもち」です。

ぼたもちとは、炊いたうるち米やもち米をあんこでくるんだ和菓子です。スーパーや和菓子屋さんで年がら年中売っており、またバリエーションもいろいろですが、お彼岸のお供えには必ずあるものです。



近年では一括して「おはぎ」と呼んでいます。季節で呼び方があり、春は「ぼたもち」 夏は「夜船」 秋は「おはぎ」 冬は「北窓」というそうです。ぼたもちとおはぎはなじみがありますね(*^▽^*) 漢字に当てると「牡丹餅」と「御萩」になり、季節の花になぞらえているのがわかります。ちなみに、



- ぼたもちは「こしあん」で大きな丸型
- おはぎは「つぶあん」で小さな俵型

と型がありますが、今ではいつでも食べられるようになったため、そこまでこだわってないようです。

なぜお彼岸にぼたもちなのかは、小豆の赤色が邪気払いになること、貴重な砂糖で作ったお菓子を先祖にお供えして感謝を伝えるため、などがあるようです。

ぼたもちやおはぎはお彼岸の間ならいつ供えてもよいそうですが一番ふさわしいのは中日で、半日～一日後にお下がりとしていただくのがよい、とのこと。食べ物をお下がりとしていただくのは供養につながるそうです。もったいないだけではなかった…！！



今年のお彼岸は、春は3月17日～23日で中日は20日、秋は9月20日～26日で中日は23日になります。今年はずいぶん、型になった牡丹餅、御萩をいただいでみてください！(*^_^*) あ、喉のつまりと食べすぎにはご注意ください！！

みどりヶ丘訪問看護ステーション 理念

私たちは、看護・リハビリの
発想と技術を駆使し、
あなたが生活の場において
笑顔で過ごせるよう支援していきます

社会医療法人 祐生会
みどりヶ丘訪問看護ステーション



Instagram

〒569-1127
高槻市西真上1-35-17
Tel: 072-681-5605

Email:
zaitaku@midorigaoka.or.jp

MIDORIHOUKAN2

☀ 編集後記 ☀

おはぎ、大好物でございます…！！というか、和菓子は何でも好きです。ええ、何でも！(*^▽^*) ちなみに断然つぶあん派ですが、こしあんも喜んで食べます。えへへ♡

小さい頃、地域のお祭り？が春分の日にありました。昭和の終わりに合わせてやめてしまったのですが、地域の男衆が袴（かみしも）を着て古典楽器を鳴らしながら集落を練り歩いていました。父親が神社のお供えのお餅をお下がりとして持って帰ってきて、それを家族で分けて食べるのが毎年楽しみだったものです…。ただの餅をすごくおいしく感じたのですよね。今思うと、神饌を頂くってとても贅沢ですね。記事を書いていたら、なつかしいなとふと思い出しました(*^-^*) しかし、素で昭和が語れるな…。

皆さんも今年のお彼岸は、ぼたもちとおはぎを是非いただいでいちゃって下さーい！！